



* Voyager は「航海者」の意

★未来がわからないことを受け入れよう！

新型コロナウイルスによる休校が続いています。今後の感染状況やそれに伴う教育界の動向は誰もが知りたいところですが、正直誰にも予想はできません。様々な情報から様々な人が予想をしていますが、所詮は予想です。未来が見通せないことに不安はありますが、見通せないものは見通せないで、そこを心配することは無意味、時間の無駄だと私（渡會）は考えます。そもそも悩んでも自分では解決できないことですし、立ち止まっても得るものは殆どありません。ここで必要なのは2つ。

① 今やれることをやる。

今出来ることを頑張ることは損ではありません。もし、こういった事態でなかったら普通に出来ていたであろうこと、を考えましょう。普通に出来ていたら成長していたとすると、現状でそれ以下になるのは残念なことです。

② ネガティブをポジティブに変換する。

実は社会に出ると自分の予定通りにならない場面の連続です。予定がキャンセルになったときに、キャンセルになって悲しいと考えるより、キャンセルによって空いた時間を他の仕事や趣味に使おう、と考える方が得策です。

今後どうなるかはまだまだ分かりません。渡會も現在の状況は心配で、今後がどうなるかは不安でないのか？と言われれば嘘になりますが、この状況をポジティブに変換していきたいと思っています。

★「オンライン面談をやってみた！」

Zoom を利用したオンライン面談を実施しました¹。我々もこのような方法で面談をするのは初めてなので、始める前に、どのアプリを使うのが良い

か、どんな方法で案内するか、実際の通信環境やセキュリティは大丈夫か、など手探り状態でした。やってみて、使える！（しかも楽しい♪）というのが率直な感想です。この方法が確立すれば、お互い都合の良いスケジュールで面談が可能です。利点と欠点を認識しつつ、今後も活用していきたいと思えます。実際に顔を合わせて話が出来るとって大事ですね。

面談でわかったのは、多くの生徒が休校期間をそれなりに活用できている、ということ。想像よりも生活が乱れた人は少なかったです（笑）。この休校が延長される可能性もあります。生活が乱れた人は、早く自分のペースを取り戻してください。一方、休校期間中に進路を真剣に考えた、という人もいました。外出できない今は、自分自身と向き合う時間が増えています。進路を考える時間は、人生のどこかで必要な時間だと私は考えます。

また、家族と家にいる時間が増えたのではないかと思います。私が高校生の頃は、親が煩わしいと感じたこともありました。しかし、大学で家を出て遠くで生活すると、もっと親に親切に接したら良かったと思うこともありました。来年、大学生になって家を出ていく人もいると思います。そうなること、今年は家族と過ごす最後の年になる可能性もあります。一緒に過ごせることが貴重だと思えば、お互いの関わり方が変わってくるのかもしれない。

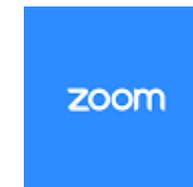
★今後の予定

未来はわからないけれど、準備はしなければなりません。今後の学校の予定は未定です。予想の話は沢山出来ませんが、時間の無駄なので、確実な話になった時点で皆さんにお伝えします。

（文責 わ）

※ボイジャー1号は現在、地球から 222 億キロメートルの場所にいます。

(<https://voyager.jpl.nasa.gov/>)



¹ 電話面談も実施しています